

天王寺区役所 主な事業内容

～回答用紙ご記入の際にご参照ください！～

「人材育成」の取組

1 グローバル人材の育成（英語交流・国際理解教室）

3年度予算額 240万円

【概要】区内在住の5・6歳児とその保護者及び小学生を対象に、英語交流・国際理解教室を開催します。低年齢期から海外の文化・行動様式に対する理解を深めるとともに、外国人とのコミュニケーション力の育成をめざします。



親子英語体験教室の様子

【参考：2年度実績】

国際理解プログラムと英語交流プログラム 9月～12月

- ・5・6歳児とその保護者対象 1回 参加者12組24名
- ・小学生（1・2年生）対象 3回 参加者のべ40名
- ・小学生（3・4年生）対象 8回 参加者のべ72名
- ・小学生（5・6年生）対象 4回 参加者のべ26名

2 中学校キャリア教育の支援（職業講話・職業体験）

3年度予算額 7万円

【概要】以下の取組により、市立中学校で行うキャリア教育に関わる取組を支援します。

- ・職業講話（中学校への講師派遣）：社会の第一線で活躍する企業家の話を聞き、自ら関心のある分野の理解を深めるとともに、仕事を創り出す大切さ、社会で必要となる力について学びます。
- ・職業体験（中学校への受入先紹介等）：学校では学ぶことのできない社会で必要となるスキルを養うため、企業や事業所等の現場にて職業体験を積み、社会で必要な力を養います。

【参考：2年度実績】

職業講話（中学校への講師派遣） 8回

職業体験（中学校への受入先紹介等）

天王寺区サポーター制度（テンサポ）登録企業など受入先を紹介



職業講話の様子

3 天王寺区ジュニアクラブ

3年度予算額 26万円

【概要】区内在住の小学校4年生から高校生が地域行事や活動に参加し、ボランティア活動等の様々な体験を行うことで、地域の一員としての自覚や仲間づくりを図り、やさしく思いやりのある青少年の健全育成と次世代の地域活動の活性化をめざします。



真田幸村ゆかりの地（三光神社）での活動

【参考：2年度実績】

- ・会員数：91名（小学生39名、中学生37名、高校生15名）※3年3月末現在
- ・活動回数：年1回（※） ➤区内の歴史を知るための史跡めぐり
- ※コロナ禍で4回中止

4 こどもの居場所等における学び・生活サポート事業

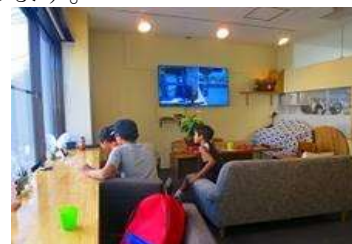
3年度予算額 101 万円

【概要】民間事業者や学校等と連携し、支援を要する子どもの学力向上と精神面の支援につなげるため、小・中学生が気軽に立ち寄ることができる「こどもの居場所」づくりを進め、「こどもの居場所」で学習支援や生活相談を行うサポーターの活動を支援します。

【参考：2年度実績】

学校へのサポーター派遣 2 か所

居場所（民間）へのサポーター派遣 3 か所



こどもの居場所で学習支援

「子育て支援」の取組

5 子育てスタート応援事業

3年度予算額 1,336 万円

【概要】天王寺区独自の施策です。平成 26 年 4 月 1 日以降に誕生し、天王寺区の 3 ヶ月児健診受診者を持つ家庭を対象に「子育てスタート応援券」（クーポン券 10,000 円分[500 円券 20 枚綴]、2 歳の誕生日迄有効）を交付することにより、乳幼児期からの子どもの体験・教育機会の充実を図ります。

【対象のサービスメニュー】

- ・子どもの体験・教育の機会等を提供するサービスなど（スイミング、リトミック等の親子参加型講座、託児サービス、産後育児支援など）
- ・任意予防接種（インフルエンザ、おたふく風邪）

※なお、予防接種については、こども医療費助成制度と同様の所得制限を適用



【参考：2年度実績】

※直近3ヶ年の利用状況（2歳誕生日の利用を終えた方）

- ・交付人数：745 名
- ・利用率累計：72.5%
(事業開始からの利用人数の割合)
- ・使用率累計：60.8%
(事業開始からの使用券枚数の割合)

誕生日の年度	利用率	使用率
平成 28 年度	75.5%	63.6%
平成 29 年度	73.9%	61.1%
平成 30 年度	66.7%	55.0%

6 利用者支援事業（保育コンシェルジュ）

3年度予算額 682 万円

【概要】教育・保育施設や子育て支援施設等を円滑に利用できるよう、保育コンシェルジュ（保育サービス等に関わる相談員）2 名を区役所に配置し、入所を希望される区内の幼稚園や保育所などの情報提供や相談・助言を行います。

7 スマホ向け子育て情報アプリ「ぎゅっと！」の配信

3年度予算額 124 万円

【概要】天王寺区独自のスマートフォン向け子育て情報アプリ「ぎゅっと！」を無料配信します。28 年度からは改善の要望の多いホーム画面を作成し、より便利に使いやすくしています。

【主な機能】

- ・保育所、幼稚園、医療機関、子連れにやさしいお店などの施設情報検索
- ・区内子育て関連施設のイベントなどの情報検索
- ・予防接種のスケジュール管理（要登録：生年月日）
- ・子育て支援に関する情報をタイムリーにお届け
(要登録：生年月日とご希望の情報)

【参考：2年度までの実績】ダウンロード累計：5,392 件



8 子育て情報博覧会（子育てイベント関連事業①）

3年度予算額 19万円

【概要】幼稚園・保育所など子育て支援機関が一堂に集まり、入所を希望される方に、サービス内容や施設について、施設から直接、説明を行います。令和3年度は、新型コロナウイルス対策のため、令和2年度と同様に、区役所ホームページ上で施設情報を提供します。

【参考：2年度実績】

令和2年8月1日から31日 Web 開催 閲覧：132世帯



9 子育て愛あいフェスティバル（子育てイベント関連事業②）

3年度予算額 15万円

【概要】福祉活動に取り組む地域団体と協働で、就学前の児童とその保護者を対象に、親と子のふれあい、地域や子育て中の親同士の交流の輪を広げるため、音楽演奏や歌の舞台イベントなどを行います。

【参考：元年度実績】

令和元年6月16日（日）開催

参加者：約330名

※2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止



10 子育て家庭における潜在的リスクへのアプローチ事業

3年度予算額 542万円

【概要】子育ての不安を気軽に相談したり、同じ悩みを持つ親同士の情報交換を行える場をつくり親子へのケアを強化するとともに、民間保育施設等との情報交換・連携強化によりセーフティネットを構築します。

「地域福祉・健康」の取組

11 高齢者等見守り支援事業（見守り相談室）

3年度予算額 1,790万円

【概要】支援が必要な高齢者、障がい者などの要援護者に地域への個人情報の提供について同意確認を行い、同意のあった方を地域の見守り活動につなげます。さらに福祉専門職による孤立死リスクの高い要援護者の訪問や、認知症高齢者の徘徊に対する取組みを一体的に行い、地域における平時の見守りと災害時の避難支援への備えを強化します。

また、合わせて地域住民などのボランティアが、75歳以上の独居高齢者等の世帯（介護保険サービス利用者を除く）を訪問し、医療・介護等の課題の早期発見・早期対応を図ります。

【参考：2年度実績】

- ・要援護者名簿にかかる同意確認・名簿整備を約540名に対して実施（294名が同意）
- ・独居高齢者等253世帯について見守り訪問を実施



高齢者のお宅訪問の様子

12 心理相談員による乳幼児の発達相談

3年度予算額 320万円

【概要】ことばの発達への相談など、乳幼児の発達にかかる各種相談を行っています。臨床心理士の資格を有する非常勤職員による乳幼児健診時の相談、区役所に来庁いただいての相談や電話相談を実施しています。

【参考：2年度実績】

相談件数：282件

13 がん検診のポスター、チラシ、広報紙でのお知らせ

3年度予算額 9万円

【概要】一人でも多くの方に気軽に受診していただくことを目的に、がん検診や特定健診など各種健診について広報紙でお知らせしています。また、29年度からはポスター、チラシでのお知らせも行っています。

【参考：2年度実績】

- ・毎月の広報紙でお知らせ
- ・広報紙4月号（令和3年）にて特集ページ（2ページ）でお知らせ

14 あべの・上本町シャトルバス松屋町筋経由（下寺町地域の交通手段確保事業）

3年度予算額 260万円

【概要】下寺町地域は旧赤バス路線の廃止後、交通機関が確保できておらず、区内公共施設への移動に際し、急勾配の坂道を通る必要があることから、平成29年7月1日から、近鉄バスと当区との共同運行により、「あべの・上本町シャトルバス」の一部の便（南行き）が松屋町筋を経由しています。



下寺町を運行する近鉄バス

【参考：運行について】（別紙チラシ有）

- ・時間：10時～16時の1時間に1便
- ・停留所を下寺町一丁目、下寺町二丁目（和空 下寺町前）に設置

【参考：2年度実績】利用者 4,229人

「防災」の取組

15 マンション防災・地域との連携支援

3年度予算額 236万円

【概要】発生が予想される南海トラフ巨大地震や上町断層帯地震への備えを強化するため、主にマンションでの防災対策の取組を支援する専門スタッフを配置し、居住者の皆さんが防災知識を身につけるための出前講座や自主防災組織の構築、防災訓練の実施支援など、防災力の向上を図る取組を進めます。



マンションでの出前講座の様子

【参考：2年度実績】

個々のマンションへの個別支援件数 9件
災害時協力企業・事業所への登録呼びかけ 3回

16 地域防災リーダー（災害救助青年部）の育成

3年度予算額 19万円

【概要】災害時に地域において初期消火救出救護活動を担う地域防災リーダーに対して、的確に応急対策にあたることができるよう、必要な装備を配備するとともに、防災に必要な知識や技術を習得するために訓練や研修を実施します。



地域防災リーダーの研修会の様子

【参考：令和3年7月現在人員数】

172名（男性：155名、女性：17名）

17 災害時避難所への備蓄物資の配備

3年度予算額 50万円

【概要】水やアルファ化米などの食糧に加え、天王寺区独自の取組として簡易トイレやソーラーランタンなどの物資を災害時避難所20ヶ所に引き続き配備し、備蓄物資の拡充を図ります。

「安全安心」の取組

18 街頭犯罪対策

3年度予算額 270万円

【概要】誰もが安全で安心して暮らせるまちをめざして、平成25年度以降天王寺区役所で独自に設置を進めてきた防犯カメラ（116台）の維持管理・運用を行うとともに、公園・通学路に設置した局設置分防犯カメラ（59台）や民間施設に設置された防犯カメラと併せて、「見守りの目」として犯罪抑止効果の向上を図ります。



電柱に設置した防犯カメラ

【参考：2年度実績】

防犯カメラを6台増設（累計116台）

※別途、局設置分累計59台

19 自転車マナーの向上

3年度予算額 206万円

【概要】駅周辺の放置自転車をなくし安全で安心して通行できるよう、地域、学校、企業等との協働による啓発札の取付、自転車マナー出前講座等の啓発活動に引き続き取り組みます。

- ・寺田町駅で放置自転車啓発キャンペーンの実施
- ・警察と連携した自転車マナー出前講座の実施



警察と連携した自転車マナー出前講座の様子



寺田町駅周辺での自転車マナー啓発活動の様子

20 地域安全パトロール

3年度予算額 37 万円

【概要】区民の皆さんの安心・安全を守るために、地域の団体等と連携を図りながら、引き続き、自転車や青色防犯パトロール車で地域を巡回し、子どもの見守りなどパトロール活動を通じて地域の安全・防犯に取り組みます。



地域安全パトロール隊



青色防犯パトロール車

21 路上喫煙対策事業

3年度予算額 114万円

【概要】令和2年2月1日より路上喫煙禁止地区に指定されたJR天王寺駅周辺において、受動喫煙による健康被害やポイ捨てを防止し、歩行者が快適に通行できる環境を整備することで、まちのイメージアップを図ります。

「まちのにぎわい」の取組

22 天王寺区魅力発信・にぎわいづくり事業

3年度予算額 114万円

【概要】地域団体と連携し、天王寺区の歴史・文化の魅力を発信するため、聖徳太子ゆかりの地などを巡るまちあるきや講演会を開催するとともに、上町台地周遊マップを作成・配布するなど、天王寺区ゆかりの聖徳太子や真田幸村などの歴史的・文化的資産の魅力を発信します。また、地域住民・地域団体・企業等が主体的に行うにぎわいづくりに関する取組の支援を行います。



【参考：2年度実績】

聖徳太子ウォークの開催

北コース：11月15日(日) 参加者 104名

(鵜森宮神社、玉造稻荷神社、久保神社、河堀稻生神社、四天王寺等)

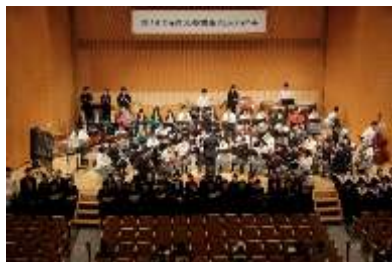
南コース：11月23日(月・祝) 参加者 88名

(住吉大社、一運寺、万代池、阿倍王子神社、股ヶ池明神等)

23 てんのうじ吹奏楽フェスティバル

3年度予算額 73万円

【概要】区内の国公立・私立の中学校・高等学校の吹奏楽部が集い、開催する吹奏楽演奏会です。



中高生による演奏会の様子

【参考：2年度実績】

令和3年3月からオンライン開催（コロナ禍のため）

参加校：中学・高等学校 15校

※インターネットでご覧いただけます。



「地域社会づくり」の取組

24 地域活動協議会の活動と行政的支援

3年度予算額 1,857万円

【概要】地域課題への対応やまちづくりの推進を目的として形成された地域活動協議会に対し、防災訓練、ふれあい喫茶、子育て支援サークル、地域のお祭りなど、地域の自主的な活動に応じた助成を行い、自律的な地域運営や活動を促進します。



防災訓練の様子



餅つき大会の様子



ふれあい喫茶の様子

25 学校体育施設を活用した取組

3年度予算額 162万円

【概要】区内の市立小・中学校（小学校8校、中学校3校）の体育館・グラウンドを地域住民に開放し、ソフトボールやバレーボールなどスポーツ活動の場を提供します。

【参考：2年度実績】

利用者数：のべ約1,800名（コロナ禍により休止期間あり）

26 生涯学習の取組支援

3年度予算額 97万円

【概要】区内の市立小学校8校の特別教室等を活用し、生け花やヨガ、コーラスなど生涯学習講座を実施します。

【参考：2年度実績】

参加者数：のべ約850名

（コロナ禍により休止期間あり）



ヨガ教室の様子

27 花とみどりのまちづくり事業

3年度予算額 45万円

【概要】緑化講習会や種から育てる地域の花づくり事業を通じて、花と緑のまちづくりに関心を持ってもらい、花と緑あふれる豊かなまちづくりを推進します。



【参考：2年度実績】

緑花ボランティア育成講習会開催：花づくりの基礎講習（5回開催）を受講し、緑化リーダーに認証（受講生10名全員が緑化ボランティアに加入）。

緑化ボランティア112人による花づくりの取組み：随時
例年、毎月3と8のつく日に、区内各所に植える花を種から交代で育てています。（新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、作業状況を変更しています。）

コミュニティ育成事業について

近年、人と人とのつながり（コミュニティ）が希薄になっていると言われ、防犯・防災や環境対策などさまざまな地域課題がある中、より安全に安心して生活できるまちづくりに向け、地域コミュニティの重要性が再認識されています。天王寺区では地域コミュニティを育む様々な取組を行っています。

3年度予算額合計 758万円

28 区民まつり

（内訳）3年度予算額 521万円

【概要】多くの区民の皆さんの集いと交流の場として、区民の皆さんが自ら企画・実施するお祭りです。中高生による吹奏楽演奏、子どもバトン演技、子ども神輿、和太鼓演奏、盆踊りなどを行います。飲食やゲームなど様々な模擬店等でにぎわいます。



子ども神輿で練り歩くお子さんたち

【参考：2年度実績】参加団体：39団体

11月14日（土）オンライン開催（コロナ禍のため）



※インターネットでご覧いただけます。

29 区民文化のつどい

（内訳）3年度予算額 51万円

【概要】区民センターで文化活動を行う方々が、日ごろの練習の成果などを発表する場として舞台発表や作品の展示等の機会を設けることで、文化に興味を持つ方同士の交流を図るとともに、活動への参加を促しています。

【参考：2年度実績】11月7日（土）オンライン開催（コロナ禍のため）

民謡、コーラス、ダンスなど 出演：14団体

30 区民コンサート

（内訳）3年度予算額 61万円

【概要】天王寺区民合唱団と連携して、音楽を通して心触れ合う温かい地域社会づくりを進めるとともに、区民文化の向上と地域の活性化を図っています。

【参考：2年度実績】新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

過去10年分のコンサートを集約しオンライン配信

31 スポーツフェスタ

（内訳）3年度予算額 43万円

【概要】子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できる区民主体のスポーツ・レクリエーション活動を通じて、区民の交流の促進を図る場として開催しています。

【参考：2年度実績】新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

例年、天王寺スポーツセンターでテニス、バドミントン、ソフトバレー、卓球、ヨガなどを実施

32 こどもカーニバル

（内訳）3年度予算額 82万円

【概要】子どもたちの文化・芸術への関心や地域への愛着を育み、人と人のふれあいの大切さを認識できる場とするとともに、子どもの育成を通じて大人同士のコミュニケーションを図る場として開催しています。

【参考：2年度実績】

	新春書き初め大会	子ども大会	子ども運動会
内容	コロナ禍により開催中止。 例年は天王寺区民センターで実施。2年度は各家庭での書き初めを提出。	絵画・書き初め作品を展示。例年は防犯教室等も開催しているが、コロナ禍により中止。	コロナ禍により開催中止。 例年は天王寺スポーツセンターで徒競走、リレーなどを実施。